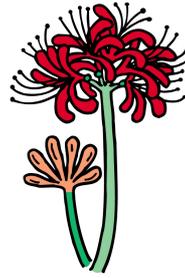


# 佐事研だより



佐賀県公立小中学校事務研究会  
編集発行人 森 清隆

## 会員各位

会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。先月の台風14号は、九州南部に多大の被害をもたらしましたが九州北部はそこまでの被害は無かったようです。皆さんのところではどうでしたか？

8月から9月にかけて実施いたしました「職務標準表」及び「意識と実態調査」のアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。データの集計結果（速報版）ができましたので、掲載いたしました。

### 平成17年度 第2回理事研修会について(要旨)

- 1) 会長あいさつ
  - ・衆議院解散により三位一体改革に伴う義教法問題は先行き不透明
  - ・11月に国庫負担最終答申が出る予定だが、今後厳しい情勢と、全事研等を中心とする活動展開が予想される
  - ・佐賀県の業務民間委託により旅費事務の旅行会社への委託が報道されている。小中学校については県とのラインが繋がっていないため、検討が進められている模様。8月30日に県教委と職員団体が交渉を持つ。
- 2) 弘済会より挨拶並びにモニター事業についての説明
  - ・今年度は昨年度実施校を除いた30校で実施予定、モニター事業に関するアンケート（臨任、市町村費職員含め）
- 3) 前回理事会（5月17日）後の運営関係等の経過報告
  - ・6月17日 第18回大会
  - ・6月20日 県教委（副教育長）、佐賀市教委、佐城教育事務所へ大会お礼挨拶回り
  - ・7月11日 常任理事会、8月26日理事会の原案作り
  - ・7月12日 弘済会との懇談
  - ・7月26日 全事研評議員会・総会 神谷前会長の校長昇任により廣田正子氏（千葉）が新会長に
  - ・8月3日 常任理事会
- 4) 全国情勢等について
  - ・国人勸、給料表のダウン、給料体系昇給制度等の抜本的見直しについて
- 5) アンケート、参加状況集計の結果からみた第18回大会の反省
  - ・大会準備、分散会討論 HP 掲載の件などに反省点あり
  - ・古川事務長の講演については好評だった。
  - ・会員討論については、「他者の意見が聞けて良かった」「時間が足らなかった」「テーマ論点を絞るべき」「年長者の意見に対して発言がしにくい」等の意見があり、今後の課題として生かしたい。講演型から討論型へ運営を変えたため、新鮮な印象があった。会員のニーズを今後も模索したい。
- 6) 各専門部より今後の運営計画について
  - ・研究部 第19回大会において研究部としての3年間の研究成果を各班長より発表予定。現在、アンケートや会議を行い準備中
  - ・研修部 7～8月にかけてテーマ別研修を3講座開催、アンケートの意見を来年度に反映させていく
- 7) 第19回大会に関する案
  - ・期日 11月8日（火）
  - ・会場（全体会場）アバンセ大ホール
  - （分散会場）

第1	アバンセ大ホール	35人
第2	アバンセ第3研修室A	30人
第3	市立図書館多目的ホール	35人
第4	はがくれ荘1階黒髪の間	20人
第5	はがくれ荘2階脊振の間	30人

第6 はがくれ荘2階シンフォニーホールA 35人+  
 第7 はがくれ荘2階シンフォニーホールB 35人+  
 参加予想人数 220人

・運営司会

今回の会場の司会は常任理事が担当。前回司会をしなかった理事がアシスト。記録は事務局と調査広報部が担当。

・タイムテーブル

全体会

受付 9:20~  
 開会行事 9:40~  
 研究部の研究概要発表 10:15~12:00  
 分散会 13:15~16:45

・分散会の論議の柱 全体テーマ「変革社会の学校事務、実践と開拓」

- 一 教育行政要因の変化と学校事務の展望（国庫負担問題、鳥取ショック、校長任用等）
- 二 学校経営参画の実践と開拓（事務室経営、校長の経営補佐、児童生徒・保護者・地域への情報発信等）
- 三 事務職員の職務のあり方（共同実施、アウトソーシングと職務標準、事務の諸規定、人事交流等）
- 四 問題、悩み、展望（抱える問題、悩み、描く将来展望、佐事研への意見等）

・前回分散会との相違点

前は論点を特には設定していなかったこともあり、各会場で意見が活発に出やすいように、各地区からの意見発表者を準備してもらったが、今回は前回に続く形式で、会員にも慣れもあり、また、論議の柱も設定しているので、意見発表者の特定はしない。論議の柱はどれも密接にからみあうものであり、硬直的に区切ることはできない。おおむねの目安。司会の判断で柔軟に論議を形成していく。前回より人数が少なく、時間も長めに設定しているので、「一人最低一発言」で全員積極的に論議に参加してほしい。

論議の参考のため大会当日会員へ別綴資料を準備。

8) その他

9月9日に九州内各県事務研究会役員連絡会が開かれる。今回は、特に焦点は全事研第41回大会の件。来年度の38回大会～40回大会の開催予定県は以下のとおり。

全事研第38回（平成18年）大会開催県・・・神奈川  
 全事研第39回（平成19年）大会開催県・・・愛知  
 全事研第40回（平成20年）大会開催県・・・福島  
 全事研第41回（平成21年）大会開催県・・・未定

41回大会の開催地が未定。全事研より九州地区各県に開催の打診あり。佐賀県は開催県にならない旨を既に会長が返答している。しかし、検討中の九州他県が開催の意向を表明した場合、全事研大会のこれまでの運営のあり方から見て、同一ブロック各県が分科会運営をになう協力体制を求められる可能性はある。

## 「職務標準表」・「意識と実態調査」アンケート集計結果（速報）

皆さまのご協力により、アンケートの集計が完了いたしました。ありがとうございました。集計結果を掲載いたします。一言欄は紙面の都合で掲載しておりません。大会冊子に掲載いたします。なお、地区名はご希望により掲載しておりません。集約数は、204/262です。今回のグラフは、各年代別を年度別の折れ線グラフにしています。

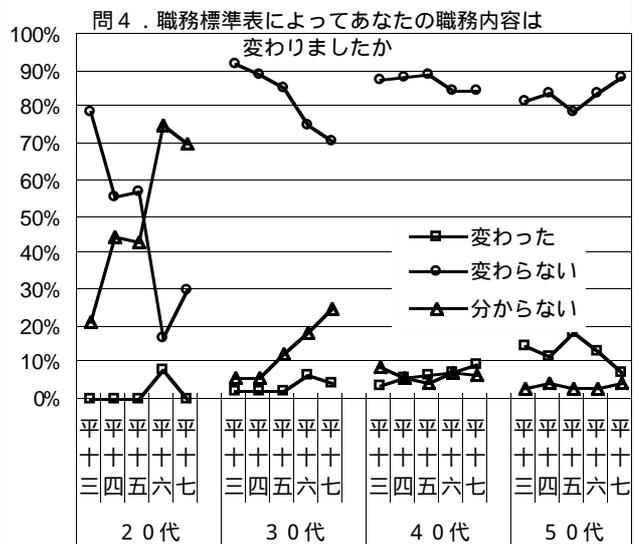
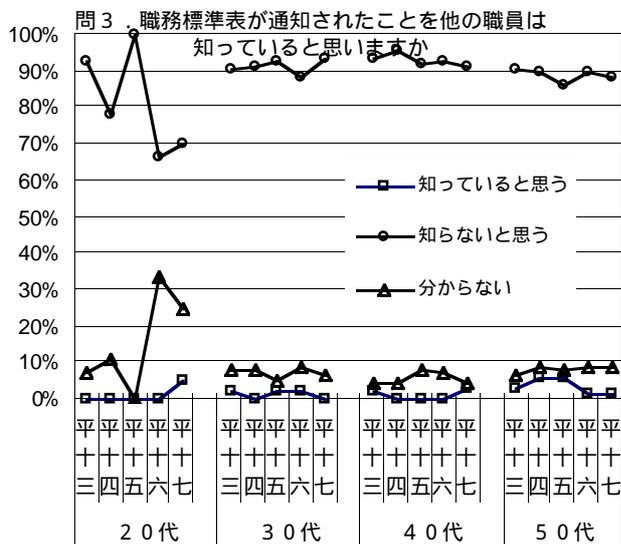
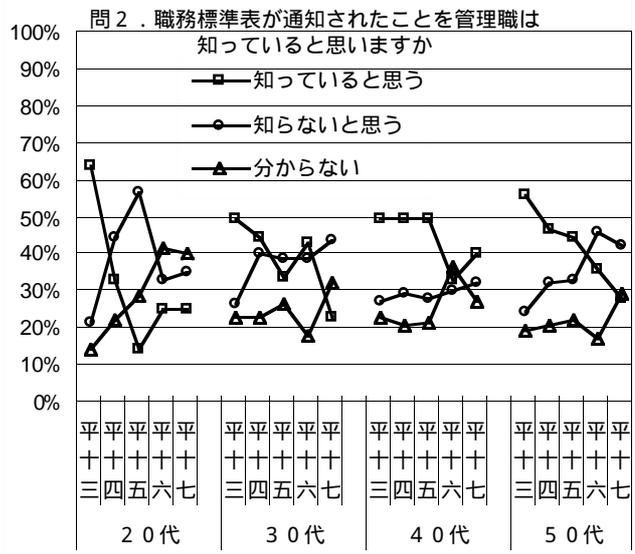
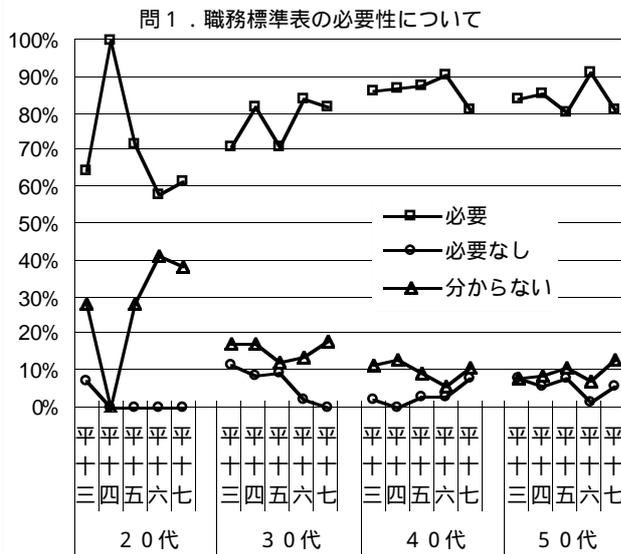
### 《各地区アンケート集計集約数》

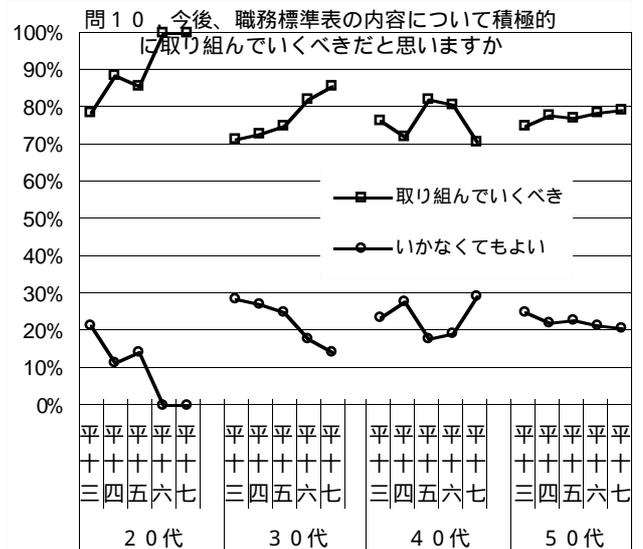
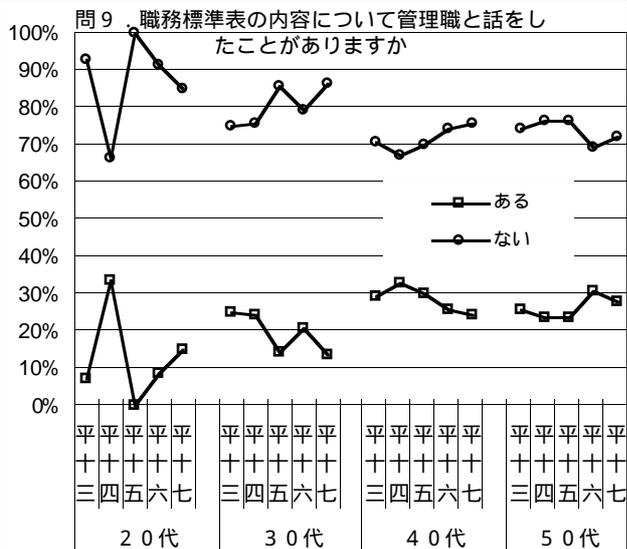
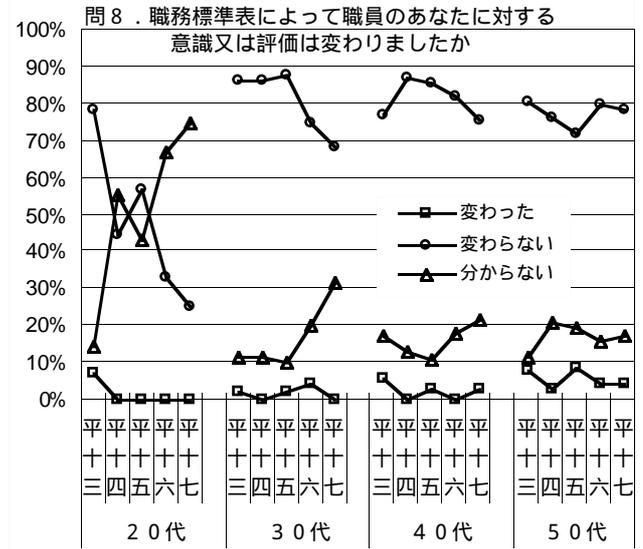
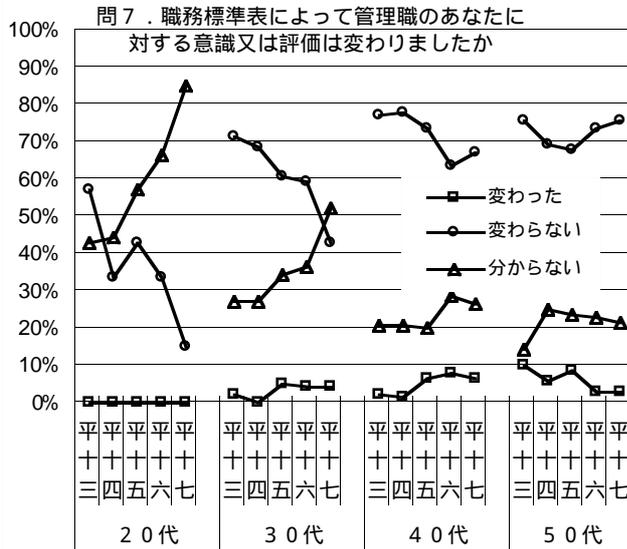
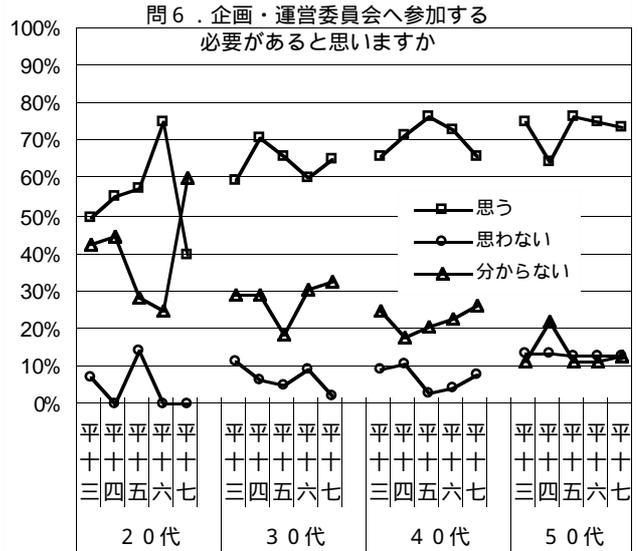
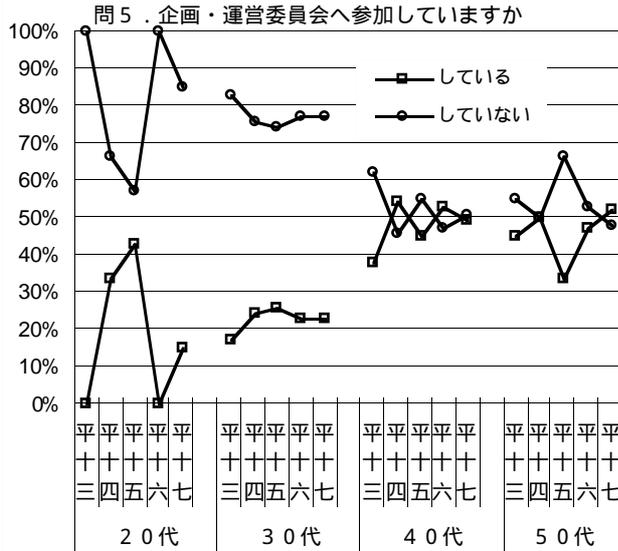
三養基	小城	武雄	多久	神埼	藤津・鹿島	伊万里・西松浦	佐賀市	
9	15	8	9	15	7	23	24	
東松浦	唐津	鳥栖・基山	杵島	佐賀郡			地区集約数	
28	18	15	14	19			204	
							地区人数	274
							回収率	74.5%

[ 職務標準表 ] アンケート集計表

設問	20代			30代			40代			50代			合計		
	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ
1	13	0	8	36	0	8	52	5	7	56	4	9	157	9	32
2	5	7	8	10	19	14	26	21	18	19	29	20	60	76	60
3	1	14	5	0	41	3	2	60	3	1	61	6	4	176	17
4	0	6	14	2	31	11	6	54	4	5	60	3	13	151	32
5	3	17		10	34		32	33		36	33		81	117	
6	8	0	12	28	1	14	43	5	17	51	9	9	130	15	52
7	0	3	17	2	19	23	4	43	17	2	52	15	8	117	72
8	0	5	15	0	30	14	2	49	14	3	54	12	5	138	55
9	3	17		6	38		16	49		19	50		44	154	
10	20	0		37	6		44	18		54	14		155	38	

「職務標準表」アンケート集計結果

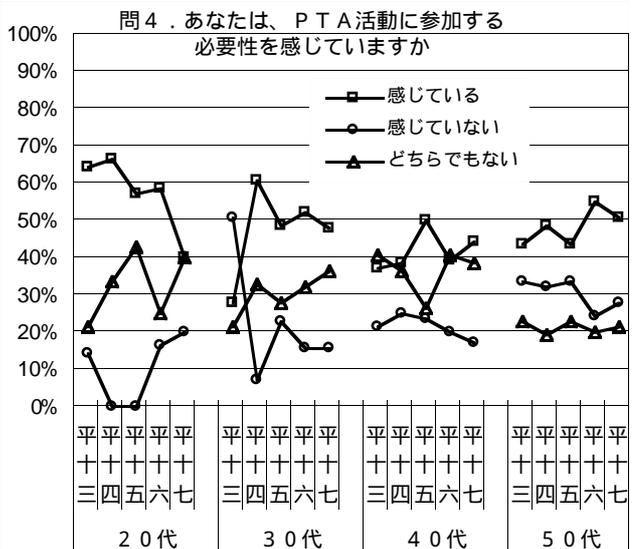
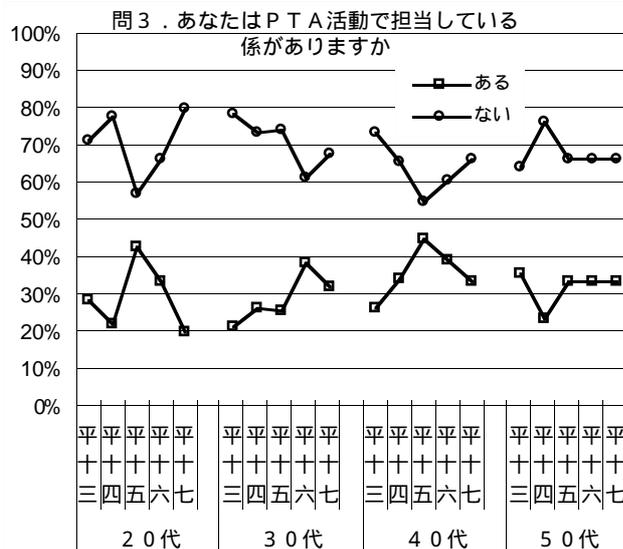
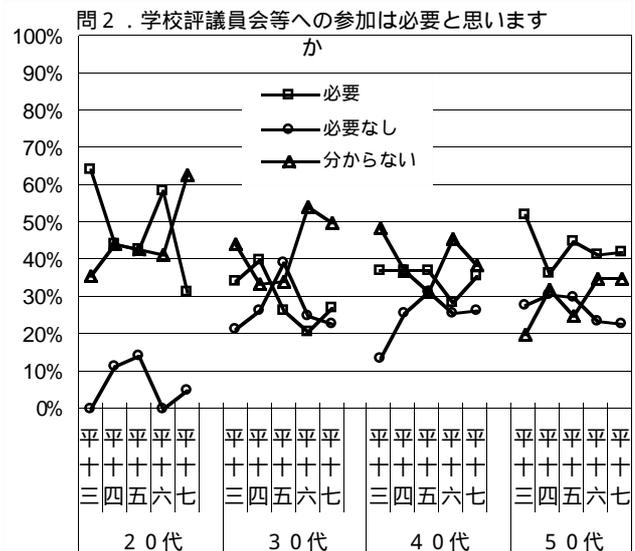
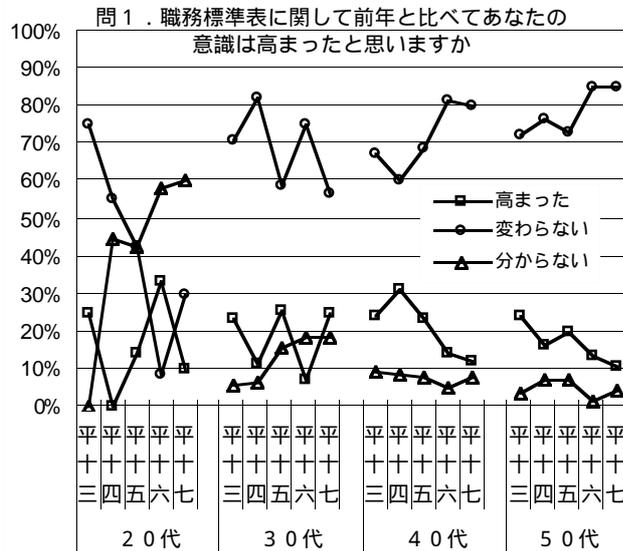


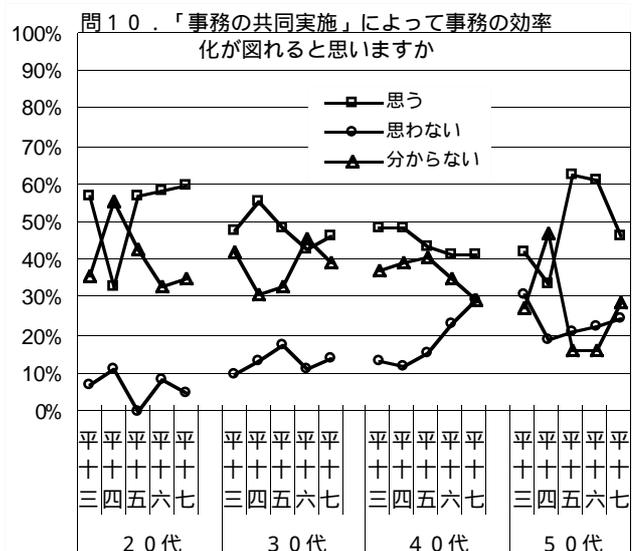
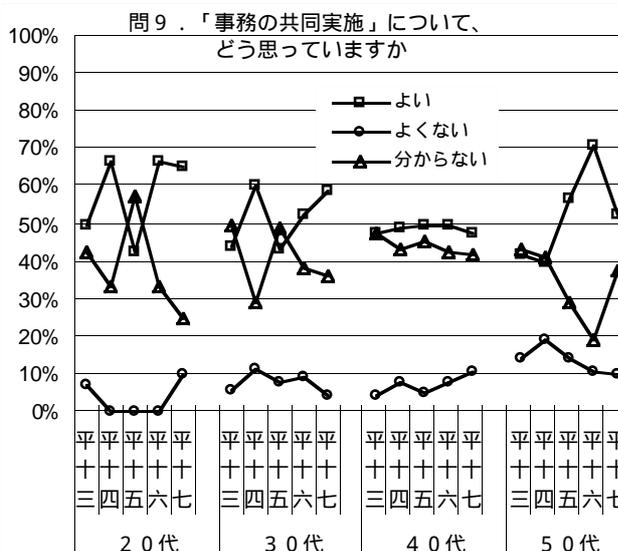
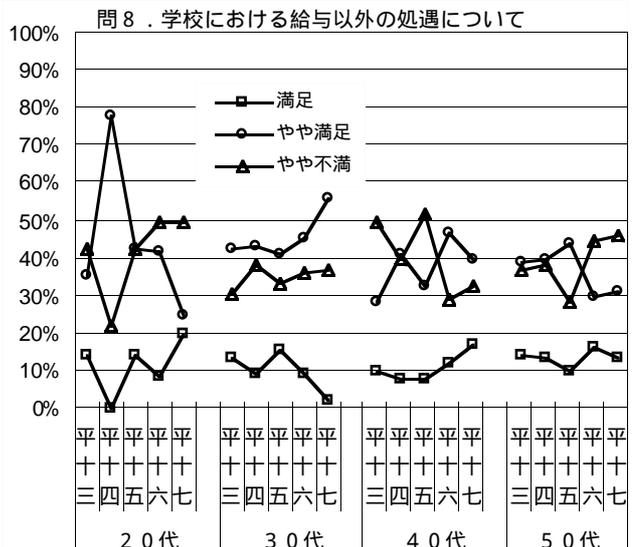
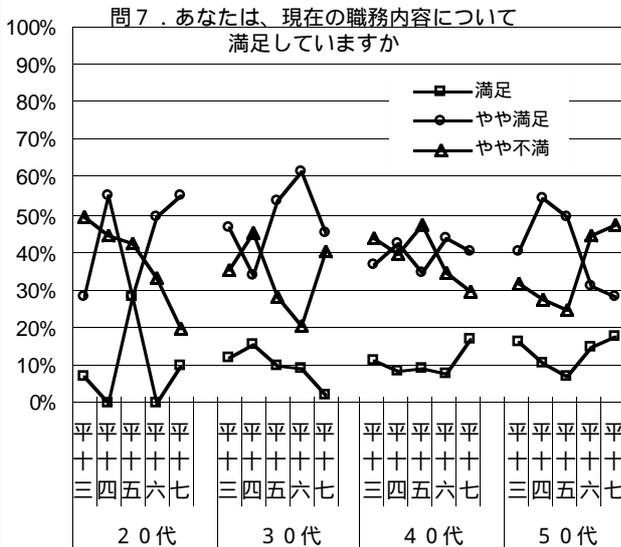
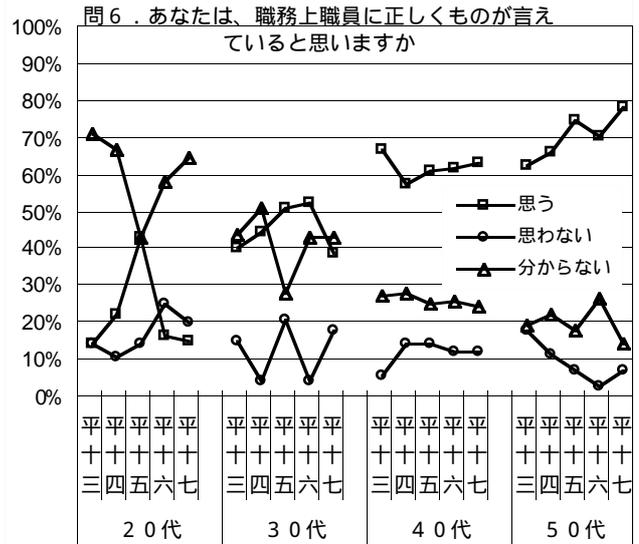
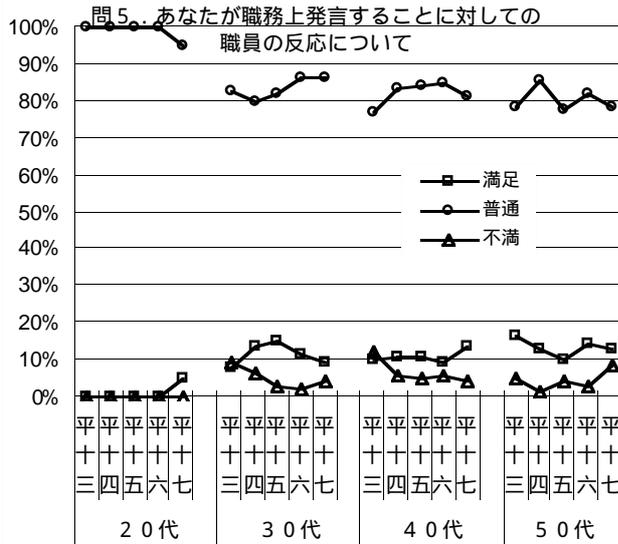


[意識と実態調査] アンケート集計表

設問	20代				30代				40代				50代				合計			
	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ	ウ	エ
1	2	6	12		11	25	8		8	52	5		7	58	3		28	141	28	
2	6	1	12		12	10	22		23	17	25		29	16	24		70	44	83	
3	4	16			14	30			22	43			23	46			63	135		
4	8	4	8		21	7	16		29	11	25		35	19	15		93	41	64	
5	1	18	0		4	38	2		9	53	3		9	54	6		23	163	11	
6	3	4	13		17	8	19		41	8	16		54	5	10		115	25	58	
7	2	11	4	3	1	19	17	5	11	26	19	8	12	19	32	4	26	75	72	20
8	4	5	10	1	1	24	16	2	11	26	21	7	9	21	31	6	25	76	78	16
9	13	2	5		26	2	16		31	7	27		36	7	26		106	18	74	
10	12	1	7		20	6	17		27	19	19		32	17	20		91	43	63	

「意識と実態調査」アンケート集計結果





## 使えるビジネスソフト紹介



### スカイプとは？

スカイプとは、ADSLや光ファイバといったブロードバンド回線に接続したパソコンを使って、高音質の無料通話を可能にした電話の代役となり得るソフトウェアです。通話料のみならず、ソフトウェア自体も無料、使用料も無料です。IP電話がサーバーや交換機を中継しなければならないことに対し、スカイプはユーザー同士を直接つないで通信するため、コストはブロードバンド回線の接続料のみです。

さらに、設定も簡単なことが評価され、2005年4月現在、世界でダウンロード数1億人、日本でも300万人を超えています。

スカイプを設定したパソコン相互であれば、5人まで同時に通話 通話しながら、ファイル転送 チャット等ができます。

### スカイプはこんなに便利(らしい)

スカイプを組織的に導入すると、使い方次第で次のようなことができます。

#### 通信コストを削減

スカイプを設定している相手とは、国内外を問わず無料通話できるため、通信コストを大幅削減。プロバイダに月額料金を払って、IP電話を使用している人もスカイプでは無料通話が可能。

また、一般の固定電話や携帯電話に発信することもできる(有償サービス)。IP電話同様、県外通話や国際電話は通常より格安。

#### ネット会議の開催

5人まで同時通話可能だから、自分のデスクからネット会議に参加。チャットを使用すれば、同時に50人まで参加可能。

#### 通話をしながら、資料の送受信

例えば、スカイプを使ってネットミーティングを開催中、追加資料の送受信が可能。

#### メッセージ機能の活用

「退席中」「一時退席中」など、通話したい相手が現在パソコンの前に在席しているかどうか確認できる。「退席中」等であれば、文字によるチャットでメモを残すこともできる上、携帯電話のように発信履歴が残るため、通話やメッセージを逃さない。

### スカイプ利用者談話

現在、実際にスカイプを利用している方にお話をうかがいました。

#### 「疲れない」

電話に比べると、と〜〜〜っても楽！。この自然な感じは、実際に会って話している感覚に近いかも〜。

#### 「仕事がはかどる」

仕事の打ち合わせで使うには最高！。両手があくので、パソコン操作しながら会話できる。会話しながら、ファイル転送もできるし、チャットもできる。

#### 「5人同時通話は便利〜」

受話器を持たないで話すというのは、中空に向かって独り言を言っているような感覚もあるので、まだちょっと違和感はあるのですが(笑)。サポートセンターの人なんかはこんな感じでしょうね。

**アクセス!** (<http://www.saga-ed.jp/workshop/sajiken/>)

「さらに!!!」

スカイプでは話をしながらメッセージが送れる、つまりチャットができるわけです。電話しながらチャットするのか?って思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、言葉だけじゃ通じづらいこと、文字で伝えたいことがあるときは便利かも・・・実際にやりながら感じました。URLを教えるなんてこともできますし。ネットを通じてのツールならではだと思えます。

また、スカイプは、MSNメッセンジャーやYAHOOメッセンジャーで音声通話ができない環境でも、通話が可能な場合が多いということも利点となります。これは、音声通信を通常のホームページを見る際に利用する通信方式を採用しているため、ファイヤーウォールというセキュリティの弊害を受けにくく、多くのネット環境で音声通話ができることとなります。そのため、利用制限の厳しい企業内ネットワークや校内ネットワークから気軽に音声通話が可能です。

とにかくこの使い勝手はすばらしいですし、パソコンをいつも使っている方なら、ぜひぜひインストールして利用してほしいと思います。ホントいいですよ。

### スカイプ使用の必要環境

環境を整えば、スカイプは3つのステップ ダウンロード インストール マイアカウントの登録 で使用できます。

なお、通話等を行うためには、パソコンに電源が入っていること、且つスカイプに接続させておく必要があります。

#### パソコン

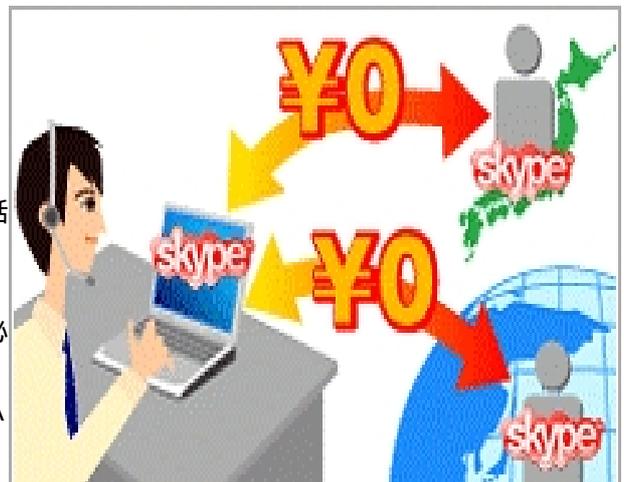
- ・OS: Windows XP / 2000
- ・CPU: 400MHz以上
- ・メモリ: 128MB以上
- ・HDD: 10MB以上の空き領域
- ・サウンド機能必須(マイク・スピーカーでの通話用として)
- ・マイクとスピーカー(好みのタイプに応じて、1,000円~5,000円程度の初期費用が必要)

ブロードバンド回線 (FTTH / ADSL / CATV など)

#### 問い合わせ先

設定等詳細は <http://buffalo.jp/skype/index.html> で御確認ください。

また、佐事研事務局インターネット・ホームページ担当等でも御相談を承っております。お気軽に御連絡ください。



佐事研事務局インターネット・ホームページ担当

田中一輝 (佐賀市立若楠小学校)

edq40231@saga-ed.jp

TEL 0952-31-5051

武富雄一郎 (白石町立福富中学校)

edq44889@saga-ed.jp

TEL 0952-87-3531

佐事研調査広報部

小副川敦子 (佐賀市立川上小学校)

edq40376@saga-ed.jp

TEL 0952-62-2137